

# 学校だより

校訓 明るく 素直に たくましく

内灘町立向栗崎小学校

校長 柚木 伸介

令和4年2月25日



学校評価特別号

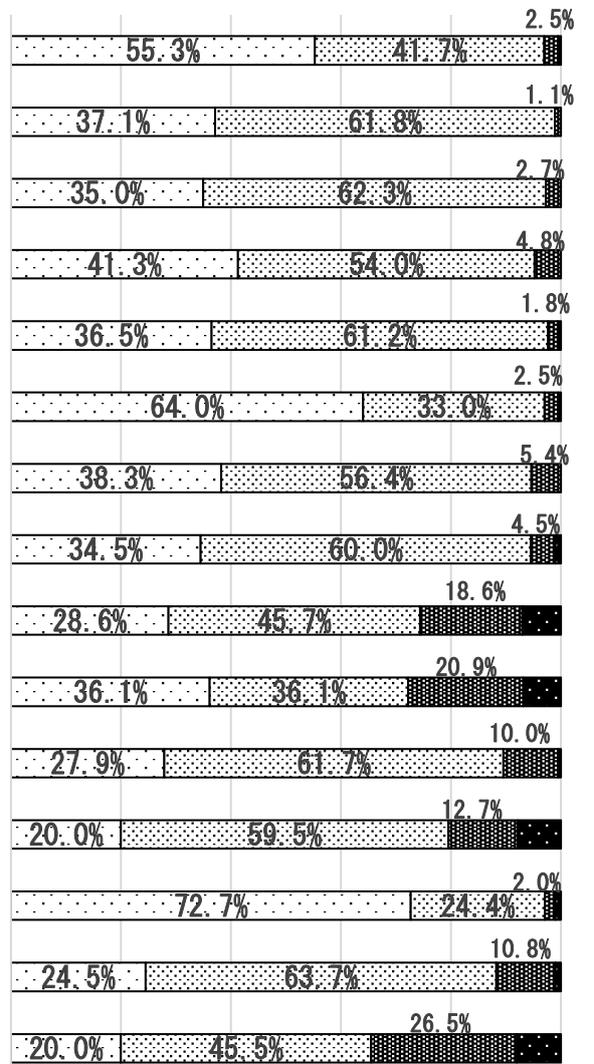
保護者の皆様には、昨年末に「保護者アンケート」にご協力をいただきまして、ありがとうございました。今年度2回目のクロームブックによる回答方法となりましたが、ご協力ありがとうございました。本校では、児童アンケート・保護者アンケート・学校評議員会の内容を生かし、「あ・し・た（安心・信頼・楽しい）のある学校」づくりを目指していきたいと思います。

## 保護者アンケートより

①	お子さんは、学校へ楽しそうに通っている。
②	学校は、分かりやすい授業づくりや学力向上に努めている
③	学校は、子どもの相談にのり、適切に指導をしている。
④	学校や先生は相談しやすい。
⑤	学校は、道徳の授業を中心に、豊かな心や感性を育むよう指導している。
⑥	学校は、交通安全や不審者対策などに危機意識をもった取組をしている。
⑦	学校は、いじめや不登校等の問題の解決に向けて積極的に取り組んでいる。
⑧	学校は、各種便りや学校ホームページ等で、学校や子どもの様子を保護者や地域へ分かりやすく伝えている。
△⑨	お子さんは、家庭学習の時間の目標（10分×学年）が達成できている。
△⑩	お子さんは、将来の夢や目標をもっている。
⑪	お子さんは、家庭や地域で進んであいさつしている。
⑫	お子さんと「心のアンケート」をもとに、自分やがんばりについて話し合う時間をもった。
⑬	お子さんは、朝ごはんをしっかり食べて登校している。
⑭	子どもの言葉づかいに気をつけている。
△⑮	家でのゲーム等のルールを決め、守っている。

よくあてはまる       概ねあてはまる  
 あまりあてはまらない       あてはまらない

0%      20%      40%      60%      80%      100%



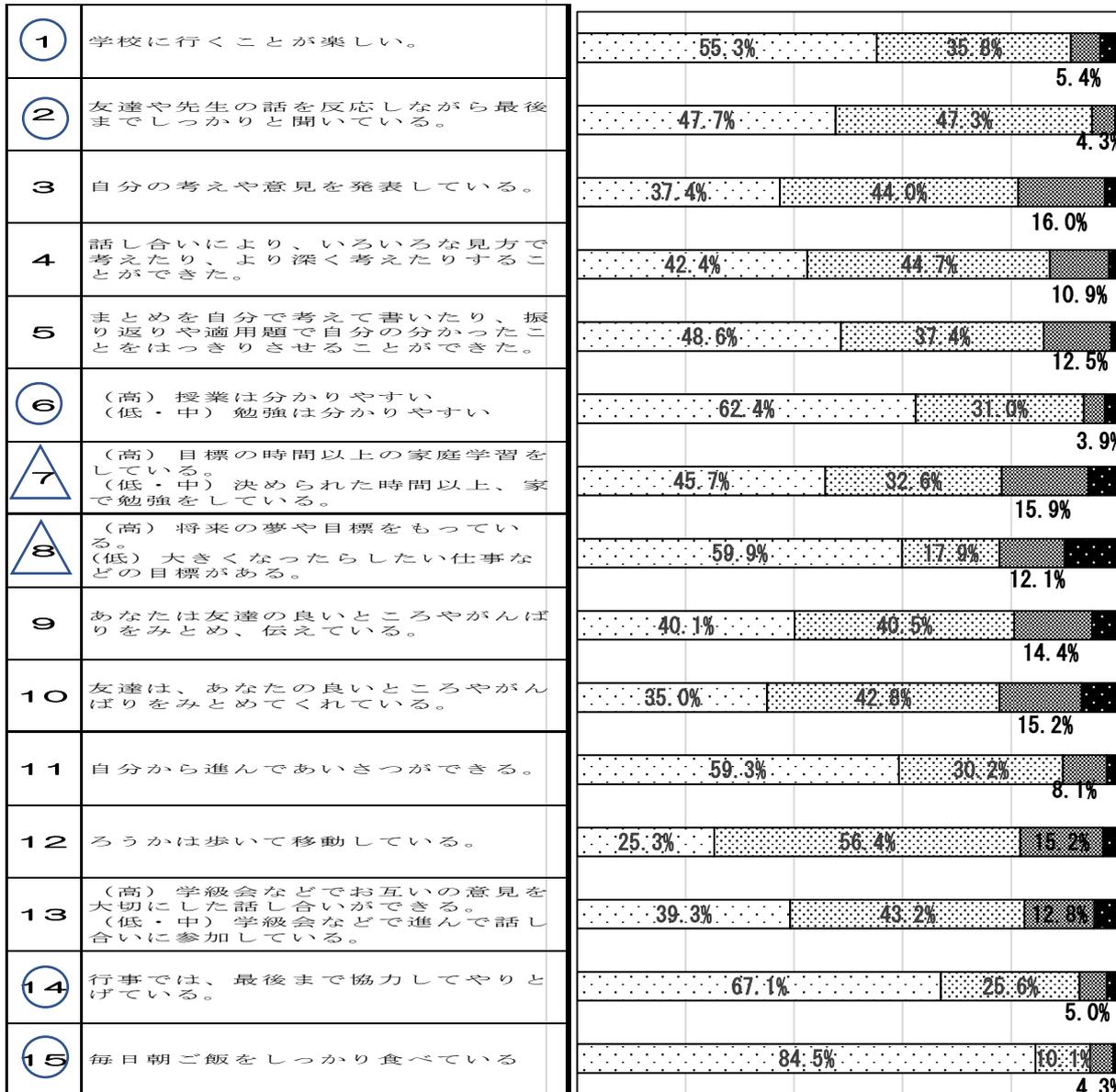
(スペースの都合でD評価の%は表示していません)

○肯定的評価（A+B）が90%を超えた設問：①②③④⑤⑥⑦⑧⑬

△肯定的評価（A+B）が80%を下回った設問：⑨⑩⑮

## 児童アンケートより

□よくあてはまる □概ねあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない  
0% 20% 40% 60% 80% 100%



(スペースの都合でD評価の％は表示していません)

○肯定的評価 (A+B) が90%を超えた設問：①②⑥⑭⑮

△肯定的評価 (A+B) が80%を下回った設問：⑦⑧

保護者アンケートでは、前期同様、多くの項目で肯定的な評価をいただきました。今後も保護者の皆様に安心していただけるよう職員一同励んで参ります。家庭学習の時間を守ることと、ゲームのルールを守ることの評価は以前同様低かったようです。ゲームの時間が長い子は家庭学習の時間も確保も難しくなったり、生活リズムがくずれたりする傾向が見られます。ご家庭と連携した働きかけが必要と考えています。



ゲームの時間が長い子は家庭学習の時間も確保も難しくなったり、生活リズムがくずれたりする傾向が見られます。ご家庭と連携した働きかけが必要と考えています。

## 保護者の皆様から頂いたご意見より

### 家庭生活全般に関するご意見

生活リズムの崩れ、起床時刻が守れない、忘れ物の多さ、ゲームやテレビの時間の約束が守れない等家庭生活に関する多数のコメントを頂戴しました。本校では、生活プランニングを年間 2 回実施することで、ご家庭と協力して生活リズムの意識向上に取り組んでいます。また、養護教諭からの全校指導や、学級の実態に応じた学級指導も適宜行っております。今後も、折に触れて継続指導を行います。家庭での生活習慣は、お子さんの実態、各ご家庭の生活リズムや習慣の違いなどがあり、学校での一斉指導による子どもたち一人一人への定着に難しさを感じています。ご家庭でも、心身共に健康なお子さんの育成のために今後ともご協力をお願いいたします。



### 学校生活全般についてのご意見

楽しく学校に登校できることへの感謝の言葉、休み時間に乱暴な言動の友達を見ることがつらいというお子さんの声、勉強が難しくなっているようだという不安の声、長く続くマスク生活への不安等、様々な角度からコメントを頂戴しました。どの意見も、全職員で共有し、感謝の言葉には子どもたちと向き合うさらなる喜びを感じさせていただき、お子さんへの不安な思いは真摯に受け止めて、各担当教員による対策案を推進しているところです。子どもたちの友達や勉強に関する心配事は、毎月各学級で行う「こころのアンケート」を契機に、担任と一人一人の児童が話し合う時間を設定しています。そこでは、今がんばっていることや嬉しかったことを聞いたり、困っていること聞いたりしています。困っていることを打ち明けてくれたお子さんには、寄り添ってお話を聞き取り、1 事案ずつ対応をしているところです。校内での危ない様子や乱暴な言葉遣いについては、生徒指導担当を中心に、子どもたちに日々働きかけていますが、すぐには成果が表れないこともあります。これからも粘り強く指導していきます。マスク生活も長く続きますが、コロナ対策として引き続きご理解をお願いします。子どもたちが、少しでも楽しく学べるために、私たち教職員も年間を通して授業研究会を何度も設定し、互いに学び合っています。

### 登下校についてのご意見

通学路に子ども 110 番の家がない事や不審者への不安の声が寄せられました。子ども 110 番の家の皆様におかれましては、子どもたちの登下校の安心・安全に大きく寄与していただき、感謝申し上げます。何かあったときに助けてくれる場所が近くにあるということは、不審者情報が出た際には特に心強く感じます。逆に、近くに子ども 110 番の家がなければ、子どもたちも緊張感や不安感でいっぱいになりながら下校しているのかもしれない。学校では折に触れ、寄り道をせず、まっすぐ家に帰ることを指導していますが、ご家庭でも重ねてご指導をお願いします。また、本当に危険なことや困ったことがあった時は子ども 110 番の家でなくても、近くの家の人に助けを求めることも自分の体と命を守るためには必要な方法です。学校では、春休み前に安全な校外生活について一斉指導を行う予定です。

その他、子どもたちや職員への励ましのコメントも頂戴しております。ありがとうございます。

令和3年度 学校評議委員 ~学校運営についての貴重なご意見をいただいております~

会長 山田 満 様  
委員 番匠 尚 様  
委員 北川 外治 様  
委員 北川 眞由美様  
委員 北 華織 様

2月24日の5時間目の授業を参観していただき、その後、校長室で学校運営について協議いたしました。子どもたちの生活全般にわたって大変貴重なご意見をいただきました。ありがとうございました。

子どもたちの様子から



向小オリンピック



授業の様子



GIGA スクール



養護教諭による保健指導



進んでボランティア活動に取り組む向っ子



寒さに負けず雪遊び

